

請 願

- TPPへの参加反対の意見書を求めるに請願(採択)
※採択した請願は、意見書案として提案されました。

意 見 書

- 東京電力福島第一原子力発電所の事故による損害賠償対象区域を福島県全域とすることを求める意見書(可決)
- 「TPPへの参加に向けて関係各国との協議に入る」とした方針を撤回しTPP参加に向けた協議を中止することを求める意見書(可決)
- 放射線から福島県の子どもの健康を守るための意見書(可決)
※可決した意見書は、内閣総理大臣初め関係機関に提出しました。

決 議 書

- 東京電力福島第一原子力発電所の事故による損害賠償対象区域の除外に抗議する決議文について(可決)
※可決した決議書は、内閣総理大臣を初め関係機関に抗議文として提出しました。

3月定例会日程のお知らせ(予定)

3月1日(木)	定例会開会	(午後1時30分開議)
3月7日(水)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
3月8日(木)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
3月9日(金)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
3月12日(月)	総括質疑	(午前10時開議)
3月13日(火)	各常任委員会	
3月14日(水)	各常任委員会	
3月15日(木)	各常任委員会	
3月19日(月)	本会議・閉会	(午前10時開議)

※この日程は、1月19日の議会運営委員会で内定したものです。なお、正式には2月28日開催予定の議会運営委員会で決定します。傍聴する場合は、議会事務局にご確認ください。

電話 22-1111/内線2411・2412



法石山常在院本堂

表紙写真の説明

表郷の中寺屋敷にある法石山常在院所有の「紙本著色源翁和尚縁起」三巻の絵図の一部で、各巻10メートルを超える長大なものです。この縁起の作製年は室町時代にて、常在院は天授2年(1376)源翁和尚の開基と伝えられる。行状記によれば源翁は応永3年(1396)に遷化された後に三十三回忌に二代大仙碩が記したもので、同時に此絵詞を作製したと伝えられる。松平定信は退閑雑記に『中頃の町絵にして：いと古びたり』と述べ、室町時代の作である事を証している。書風と絵の描写は大和絵の風を残し、県内の絵巻物としても希少なものであることから、昭和45年に県の重要文化財の指定を受けている。

(敬称略)

○白河市教育委員会委員の任命に同意

平江 仁(新任・大信中新城)

任期 平成23年12月23日

平成27年12月22日(4年間)

○白河市公平委員会委員の選任に同意

小林 英子(再任・米山越)

任期 平成23年12月26日

平成27年12月25日(4年間)

○白河市固定資産評価審査委員の選任に同意

草野 好夫(再任・豊地大谷地)

鈴木 隆司(新任・北真舟)

市川 輝夫(再任・表郷八幡)

熊田 正典(新任・大信増見)

中根 寅吉(再任・東釜子)

任期 平成24年1月1日

平成26年12月31日(3年間)

平成26年12月31日(3年間)

編集後記

第24号から表紙の写真は、文化財・史跡名勝等を各地域順に掲載することになり、2回目は表郷地域になりました。候補にビヤッコイや大池、楯鉾山もありましたが、年に一度しか一般公開がされない常在院の絵巻を知っていただきたいこともあり選定しました。一般公開日は8月7日とのことです。絵巻内容は、那須野原の九尾狐、殺生石の由来と源翁和尚の教化です。絵巻も一部修復されたものの一見の価値があります。他に昭和43年に県指定を受けた木造「源翁和尚座像」もあります。



源翁和尚座像



十文字博幸 室井 伸一 佐久間 進

藤田 久男 ○大花 務 ○深谷 博歩

○委員長 ○副委員長